

# 憲法と平和、雇用とくらしをまもるために、解散総選挙で、 主権者としての一票を行使しよう

——すべての組合員のみなさんによびかけます——

2017年9月28日

JMITU中央執行委員長 三木 陵一

## すべての組合員のみなさん。

安倍首相は9月28日、所信表明演説も質疑もまったくしないまま冒頭解散しました。10月10日公示、同22日投票で総選挙がたたかわれます。「疑惑隠し」「私物化」の党利党略に、国民の怒りがひろがっています。

今回の解散は、戦争法（安保法制）と共謀罪という憲法破壊と「戦争する国」への暴走政治、「もり・かけ」疑惑に見られる政治の私物化に対する国民の厳しい世論と運動によって、追い込まれたものです。同時に、北朝鮮問題を最大限利用し、改めて3分の2の議席を確保し、いっきに憲法9条改憲へつきすすむ自らの野望を実現するために、いちかばちかの勝負に出たといえます。

安倍自公政権は、「北朝鮮への対応」「消費税の使い道」を問うなどと、争点ぼかしに出ています。しかし、最大の争点は、「安倍暴走政治をこのまま続けさせていいのかどうか」にあります。解散となつてにわかに「希望の党」が結成されました。しかし、もともと自民党政治の中核にいた人や野党共闘に反対して民進党を出て行った人が中心であり、極めて右翼的な人物も入るなど、その顔ぶれを見ても、「憲法改悪」を旗印の一つにしている点でも、自民党政治の補完勢力そのものであり、国民の願いを託せないことは明らかです。

## すべての組合員のみなさん。

北朝鮮の軍事的挑発行為は断固として許されません。しかし「圧力」一辺倒での北朝鮮への対応では、偶発的な戦争を引き起こしかねません。いま大事なことは「絶対に戦争にはさせない」立場で、対話と外交で平和的な解決をはかることです。

消費税を10%に引き上げたなら、くらしも日本経済もどん底になってしまいます。過労死を促進する「残業代ゼロ法」をはじめとする「アベ働き方改悪」が強行されてしまえば労働者のいのちと健康は破壊されてしまいます。消費税増税も「アベ働き方改悪」もきっぱり中止すべきです。

## すべての組合員のみなさん。

いま、憲法と平和にとっても、私たちの雇用とくらしにとっても歴史的な岐路です。私たち一人ひとりのがんばりで、安倍政権に終止符を打つチャンスがある選挙です。憲法9条をまもり、憲法が活かされる政治を実現しようではありませんか。安倍暴走政治にストップをかけるために、すべての組合員のみなさんによびかけます。

- ①主権者としてかならず投票に行き、憲法と平和、雇用とくらしをまもる一票を行使しましょう。
- ②職場のまわりの仲間をはじめ、家族や友人にも、選挙に行こうと声をかけましょう。
- ③選挙期間中に各地で行われる安倍暴走政治に抗議する集会やデモに積極的に参加しましょう。
- ④安倍暴走政治にストップをかけるために、市民と立憲野党の共闘を前進させましょう。